

E 27 被服一般に関する消費者問題の現状(才2報) - inner wear一般, 小物類 -  
東京家政大家政 ○野崎千穂子 石久保鈴子 猪俣美知子 吉原富子  
大森和子

目的 第1報の観点からマスコミにあがった消費者問題関連記事などから、「inner wear一般及び小物類」についても現状把握を試みた。また同時にそれら消費者問題に関して調べることを目的とする。

方法 朝日・日本経済・毎日・読売新聞など衣生活部門におけるinner wear一般および小物類に関する消費者問題関連記事を項目ごとに抽出した。

結果 消費者問題関連記事をシャツ, 下着類, 寝間着, 生地およびその他の被服等に分類し, 諸問題として才1報と同様に表示, 価格等が挙げられた。特にくつ下および下着類では防臭加工などの衛生面の問題が多くとりあげられ, また, 新素材の開発に伴ってクリーニングによる外観, 性能低下の問題が多くあけられ同時にそれらの取扱いに対する予備知識および情報提供に関する記事も増加の傾向を示した。概して, 製品に対する適切な表示(メリットおよびデメリット表示)の必要性和, 製品を購入する際に消費者自身の選取能力の有無に及ぶ所が大きい。